



日進中だより

学ぶ生徒 誠実な生徒 鍛える生徒

令和5年 12月 1日

第 9 号

さいたま市立日進中学校

TEL 048-663-1251

FAX 048-663-0834

『 生徒の 生徒による 生徒のための学校 』

校長 小熊 誠

急に寒くなって参りました。保護者・地域の皆様におかれましては、お体には十分御留意ください。しかし、そんな寒さにも負けず、日進の熱さはさらに加速する勢いです。

運動部の県大会での躍進はもとより、吹奏楽部・演劇部・美術部・科学部も、各発表会で大きな賞をいただき、日進の存在感を示しています。そしてさらに、地域の皆様の御協力をいただき、学校を飛び出し、近隣のイオンや、日進地区福祉協議会、公民館、子ども食堂等に活躍の場を広げることができました。ありがとうございます。生徒たちの笑顔はさらに輝き始めています。

そして、極めつけは、11月11日(土)に、さいたま市文化センターで開催された合唱コンクールで



す。4年ぶりの全体合唱から始まり、大きな声の返事から始まる各学年合唱、文化センター全体が揺れたような体感と共に、心が大きく震えました。そして、全23クラス、23通りの、クラス独自の魂のこもった、体全体で表現された合唱。私の魂に刻み込まれ、私の全てに染み渡りました。きっと会場に来られた皆様も感動の渦に巻き込まれたはずです。DVD業者の方からも絶賛の御言葉をいただきました。業者の方から褒めていただけたのは初めてです。素晴らしい生徒たち、素晴らしい合唱でした。

さて、校内での生徒たちの活動も、進化し始めています。「生徒の、生徒による、生徒のため学校」を掲げ、皆が、日進が大好きになるために、今の日進には何が必要で、何から始めていけばいいのかを、考え、実行していく、昨年度から動き出した

1. 給食時間の5分延長
2. 下駄箱の配置換え
3. 衣替え移行期間の廃止

「日進スマイル委員会」いよいよ本格始動です。今回生徒たちが、各学級で話し合い、「日進スマイル委員会」で吟味し、生徒総会で打出していったのが、上の3点です。たくさんあった意見の中から、今一番に検討し、変えていきたいと生徒たちが、考え抜いた3点です。この3点を実行に移すには、生徒はもちろん、教職員、保護者、地域の皆様にも説明し、賛同を得なければなりません。生徒総会で承認を得た後、「日進スマイル委員会」のメンバーは職員会議で全教職員に説明し、賛同を得ました。そして最後は、11月22日(水)学校運営協議会での説明です。生徒たちの説明の後、委員の皆様から以下のような手強い質問もありました。「給食時間を延長すると下校も遅くなるのか」・「儀式のときも体操着でいいのか」・「そもそも制服は何のためにあるのか」等。しかし生徒たちの、ひるまない自信をもった返答に、委員の皆様は感銘し、賛同をしていただけました。いよいよ、「生徒の、生徒による、生徒のため学校」が歩み始めます。まさに今の日本の教育が目指す、「子どもたちが今を、自分事として捉え、主権者として行動する」を実践している取組です。これを機に初代「日進スマイル委員会」のメンバーも2年生中心に切り替わっていきます。しかし、魂は引き継がれます。この後、来年度は、何が必要で、何から始めるのかの話合いが始まります。生徒たちが、次に何を日進に求めていくのか、本当に楽しみです。教職員も生徒たちの動きに後れをとるわけにはいきません。学校全体での研究主題を「話合う力」とし、全教職員で学びを進めていきます。生徒たちと教職員が、しっかりと同じ方向を向き始めています。ここに、保護者・地域の皆様のお力が加われば、いよいよ日進の「メガ進化」が始まります。令和6年度の日進に大きく御期待ください。

希望の登校 笑顔の活動 満足の下校